

熱風・蒸気オーブンに使用可能な紙絞りトレー



紙の持つ機能性を最大限活用しながら成形方法を工夫することで、紙容器を進化させました。

本容器は寸法変化が小さく、蓋との嵌合も可能。調理後に持っても熱くない持ち手も付けました。また、電子レンジやオーブンレンジだけでなくスチームコンベクションオーブンにも使用可能です。冷凍状態での強度もあり、常温・焼成・冷凍・解凍など利用シーンが大きく広がります。

同等サイズの樹脂トレーと比較して樹脂使用量を約80%削減しています。

Tokan withlid



世界的なプラスチック規制、及び海洋プラスチック問題を受け、コーヒーチェーンやファストフード、コンビニエンスストアではコールド飲料に用いる樹脂製ストローの使用廃止を掲げ、直接飲むことのできるリッド等への切り替えを開始しました。

そこで、これまでの平蓋 + 樹脂ストローの樹脂使用合算量を下回る樹脂量で、直接飲用可能なリッドを開発し、併せて残液改善や使用感向上にも取り組みました。

省資源/環境負荷低減、トムソン刃傾斜カット技術構築、飲み口開封性向上、漏れにくい構造、残液大幅改善、ユニバーサルデザイン、飲用時の負担軽減等の特徴を持ちます。